

# 兵庫県内における蜉蝣目

遊磨正秀

一般に蜉蝣目等の水棲昆虫の文献は少なく、その生活史、分布もよくわかつてないものも多いと思われる。筆者は最近、水棲昆虫の調査に参加する機会を得、その際、西宮市生瀬と宍粟郡赤西渓谷にて採集した蜉蝣目の幼虫を同定することができたので、ここに報告しておく。

蜉蝣目の幼虫は一般に川の流れの早い所の石や底にいるが、今回は2地点とも石に付着しているものばかり採集した。

なお、同定には津田松苗：水生昆虫学、1962を用いた。

## 西宮市生瀬

- *Baetiella japonica* Imanishi フタバコカゲロウ 3exs.
- *Ephemerella nigra* Ueno クロマダラカゲロウ 2exs.
- *Epeorus hiemalis* Imanishi オナガヒラタカゲロウ 3exs.
- E. uenoi Matsumura ウエノヒラタカゲロウ 18exs.
- E. aesculus Imanishi キイロヒラタカゲロウ 1exs.
- *Rhithrogena japonica* Ueno ヒメヒラタカゲロウ 2exs.

## 宍粟郡赤西渓谷

- *Ephemerella trispina* Ueno ミツトゲマダラカゲロウ 2exs.
- E. yoshinoensis Gose 2exs.
- E. nigra Ueno クロマダラカゲロウ 2exs.
- *Baetiella japonica* Imanishi フタバコカゲロウ 10exs.
- *Baetis thermicus* Ueno シロハラコカゲロウ 1exs.
- *Epeorus uenoi* Matsumura ウエノヒラタカゲロウ 23exs.
- E. aesculus Imanishi キイロヒラタカゲロウ 5exs.
- E. latifolium Ueno エルモンヒラタカゲロウ 6exs.
- E. napaeus Imanishi タニヒラタカゲロウ 1ex.
- E. curvatus Matsumura スミモンヒラタカゲロウ 32exs.
- *Bleptus fasciatus* Eaton オビカゲロウ 2exs.
- *Ecdyonurus tigris* Imanishi トラタニガワカゲロウ 1ex.
- E. kibunensis Imanishi キブネタニガワカゲロウ 1ex.

- *Cinygma hirasana* Imanishi ミヤマタニガワカゲロウ 2exs.

この他、赤西での採集品中に蜻翅目が一種混じつていたので合わせて報告しておく。

- *Nogiperla japonica* Okamoto ノギカワゲラ 6exs.

なお、蜉蝣目の中で、*Baetis* (コカゲロウ属) や *Baetiella* (フタバコカゲロウ属)

その他の属においても、幼虫では名前の判明しないものがかなりあつたが、それらは除いておいた。

### <短 報>

## 三川山麓に於るヨコヤマトラカミキリの記録

大 倉 幸 彦

ヨコヤマトラカミキリ *Epiclytus yokoyamai* (KANO) は県下では既に小金岳<sup>(1)</sup>、  
氷ノ山<sup>(2)</sup>、猪名川町<sup>(3)</sup>での記録が知られているが、筆者は、三川山麓に於て本種を採集したので  
報告する。

採集地：城崎郡日高町三川山小城越（標高約500m）

採集日：1974年6月8日

採集個体：1ex. ヤブデマリ花上より

採集保存：大 倉 幸 彦

尚、当日、当地では他に、コジマヒゲナガコバネ、アカイロニセハムシハナ、ピックニセハム  
シハナ、ドウボソ、ニセシラホシ、ミワヒメハナ等が採集されており、ウスバシロチヨウも可成  
りの数を目撃することが出来た。樹相も豊富であり、更に調査する必要があると思う。

(1) 月刊むし10：16～22

(2) きべりはむし1(1, 2)：27～39

(3) きべりはむし2(2)：23